

第5回検討会宿題事項

〈病院視察報告書関係〉

- ① せき損医療やじん肺医療と病院経営・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ② 労働者健康福祉機構におけるせき髄損傷患者数・・・・・・・・・・ 10
- ③ 国立病院機構におけるせき髄損傷患者数・・・・・・・・・・・・・・ 12

〈厚生労働省独立行政法人・公益法人等整理合理化委員会関係〉

- ④ 「厚生労働省独立行政法人・公益法人等整理合理化委員会」
報告書に記載されている「8つの中核的な病院」・・・・・・・・・・ 17

〈国立病院・労災病院の連携関係〉

- ⑤ 近接7病院の主な診療機能等・・・・・・・・・・・・・・ 19
- ⑥ 労災病院の医学研究に関する国立病院との連携・・・・・・・・・・ 23
- ⑦ 国立病院と労災病院の統合メリット・デメリット・・・・・・・・ 24

〈労災病院関係〉

- ⑧ 労災病院の繰越欠損金等・・・・・・・・・・・・・・ 26
- ⑨ 労働関係法人厚生年金基金の資産運用実績・・・・・・・・・・ 30
- ⑩ 労災病院の政策医療として新たに取り組むべき課題・・・・・・・・ 31
- ⑪ 労災医療に精通した医師の養成・・・・・・・・・・・・・・ 32

〈病院視察報告書関係〉

- ① せき損医療やじん肺医療と病院経営…………… 3
- ② 労働者健康福祉機構におけるせき髄損傷患者数・10
- ③ 国立病院機構におけるせき髄損傷患者数……………12

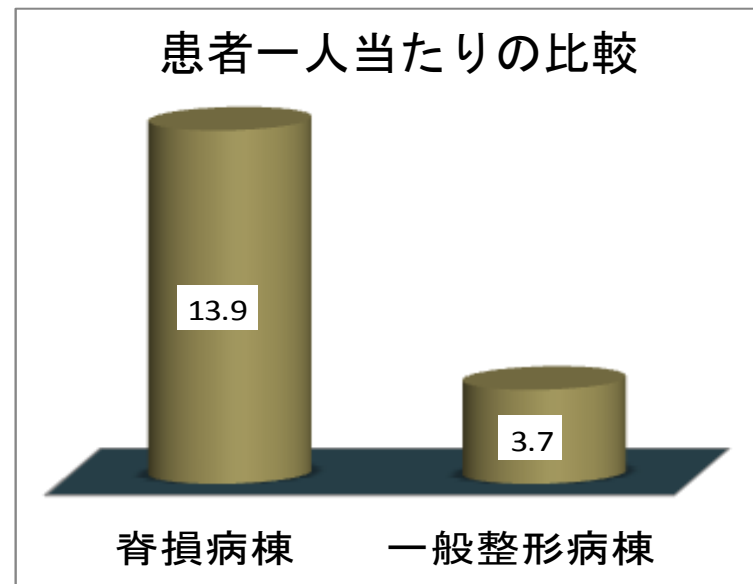
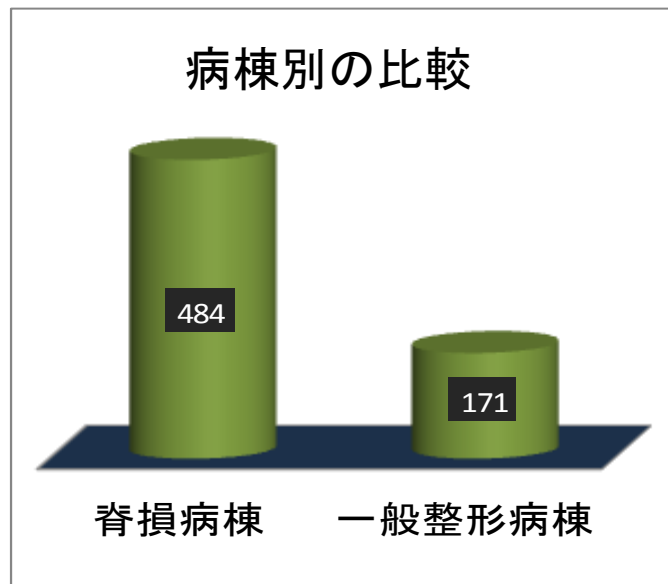
せき損医療と病院経営

せき損患者の看護負担 ⇨ 一般患者(整形外科)の約3倍

(注)「せき損患者」と「一般患者(整形外科)」の看護必要度を比較(平成21年4月分実績)

※「看護必要度」とは、患者の症状に応じ、必要な看護度を点数化したもの。【別添「看護必要度評価表」:(病院の入院基本料等に関する施設基準 様式7)参照】

看護必要度の点数(単位:点)



〔病棟全体〕	一般整形病棟 171点	→	脊損病棟 484点	(2.8倍)
〔患者1人当たり〕	一般整形病棟 3.7点	→	脊損病棟 13.9点	(3.7倍)

看護必要度評価表(病院の入院基本料等に関する施設基準 様式7)

(配点)

A	モニタリング及び処置等	0点	1点	2点
1	創傷処置	なし	あり	/
2	血圧測定	0～4回	5回以上	/
3	時間尿測定	なし	あり	/
4	呼吸ケア	なし	あり	/
5	点滴ライン同時3本以上	なし	あり	/
6	心電図モニター	なし	あり	/
7	シリンジポンプの使用	なし	あり	/
8	輸血や血液製剤の使用	なし	あり	/
9	専門的な治療・処置 (① 抗悪性腫瘍剤の使用、② 麻薬注射薬の使用、 ③ 放射線治療、④ 免疫抑制剤の使用、 ⑤ 昇圧剤の使用、⑥ 抗不整脈剤の使用、 ⑦ ドレナージの管理)	なし	/	あり
A得点				

B	患者の状況等	0点	1点	2点
10	寝返り	できる	何かにつかまれば できる	できない
11	起き上がり	できる	できない	/
12	座位保持	できる	支えがあれば できる	できない
13	移乗	できる	見守り・ 一部介助が必要	できない
14	口腔清潔	できる	できない	/
15	食事摂取	介助なし	一部介助	全介助
16	衣服の着脱	介助なし	一部介助	全介助
B得点				

注) 一般病棟用の重症度・看護必要度に係る評価票の記入にあたっては、「一般病棟用の重症度・看護必要度に係る評価票 評価の手引き」に基づき行うこと。
Aについては、評価日において実施されたモニタリング及び処置等の合計点数を記載する。
Bについては、評価日の状況に基づき判断した点数を合計して記載する。

<一般病棟用の重症度・看護必要度に係る基準>

モニタリング及び処置等に係る得点 (A得点) が2点以上、かつ患者の状況等に係る得点 (B得点) が3点以上。

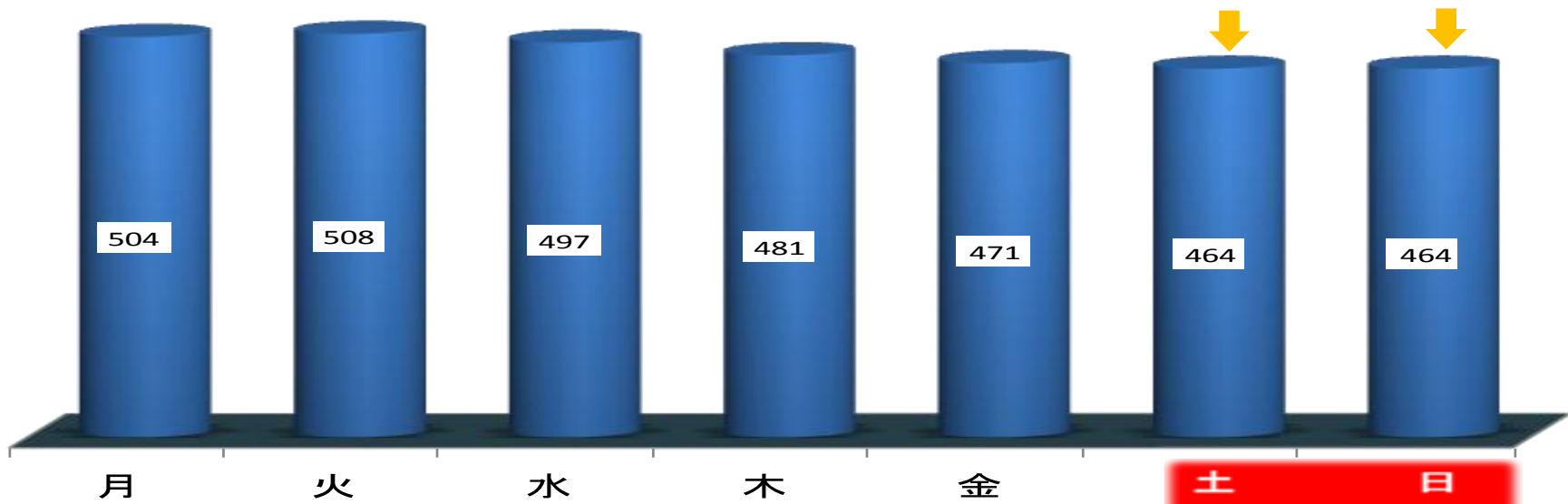
せき損患者の看護内容と曜日別の看護必要度

せき損患者の看護は、土・日も同じマンパワー
⇒ 経営上の負担が大きい

<せき損患者の看護内容>

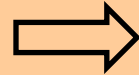
- ・3時間ごとの体位変換
- ・食事・入浴介助・排便介助
- ・リハビリテーション送迎
- ・ナースコール対応
- ・精神看護
- ・人工呼吸器管理

曜日別の看護必要度(単位:点)(平成21年4月分実績)



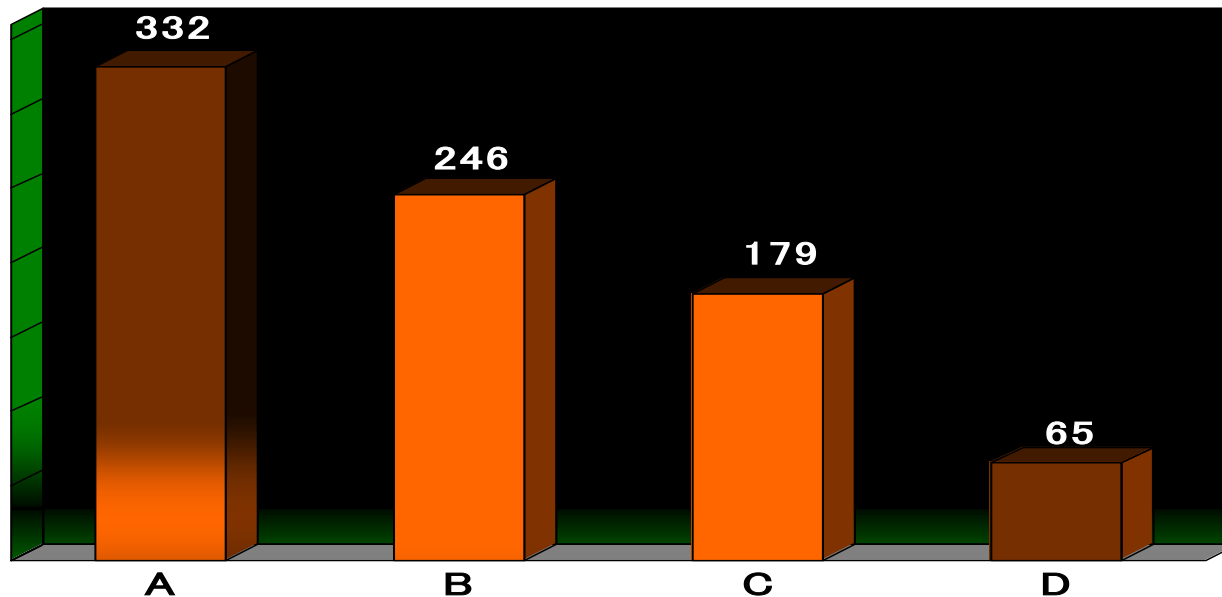
せき損患者の看護必要度

必要な看護



重度(A)は軽度(D)の5倍

麻痺重症度別の看護必要度(平成21年4月分実績合計)



※Frankel分類: 損傷部以下の麻痺の程度

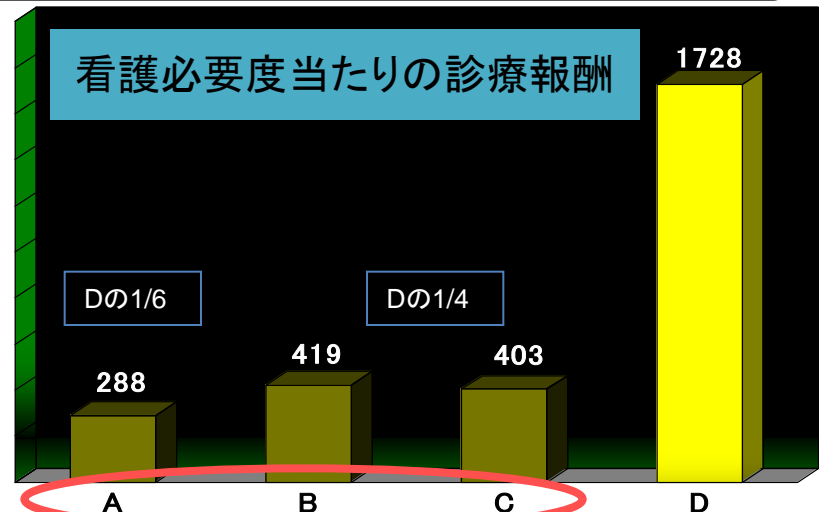
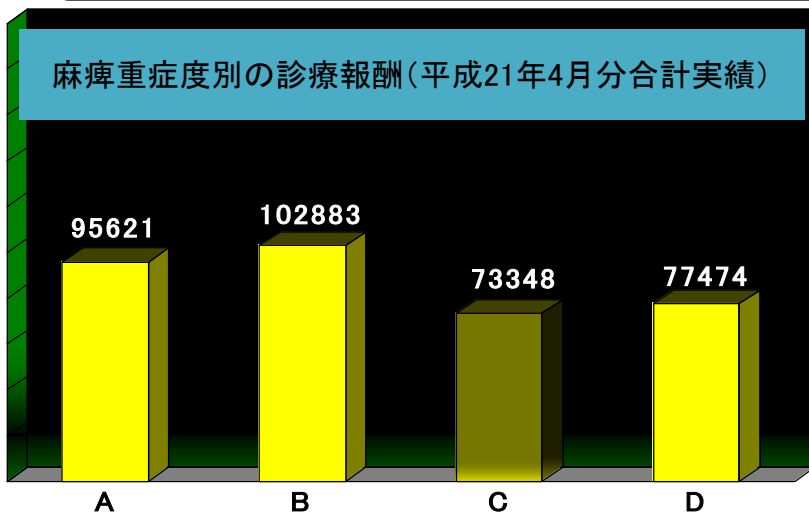
↑	重度	A	完全麻痺	運動・知覚が完全麻痺
		B	運動損失・知覚残存	運動は完全麻痺、知覚は一部残存
		C	運動不全	僅かに随意運動機能は残存するが、実用的運動は不能
↓	軽度	D	実用的運動機能残存	随意運動機能が残存し、補装具の要否に関わらず歩行可能

せき損患者の診療報酬(麻痺重症度別)

麻痺重症度別の診療報酬に大きな差はない

⇒ 現行の診療報酬体系では、看護負担に応じた収入が得られない

(看護必要度当たりの診療報酬:重度(A)は軽度(D)の1/6)

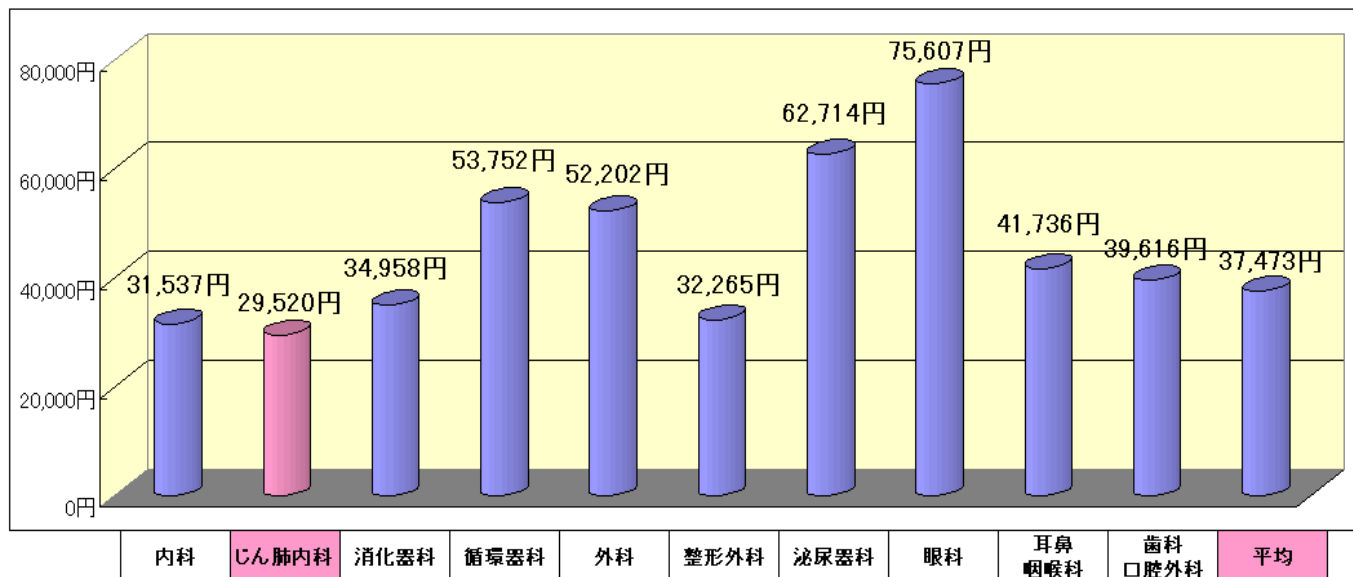


区分	診療報酬(1月分)	看護必要度(1月分)	看護必要度(1点)当たりの診療報酬
完全麻痺 (A)	95,621点	332点	288点 (Dの1/6)
運動喪失・知覚残存 (B)	102,883点	246点	419点
運動不全 (C)	73,348点	179点	403点
実用的運動機能残存 (D)	77,474点	65点	1,728点

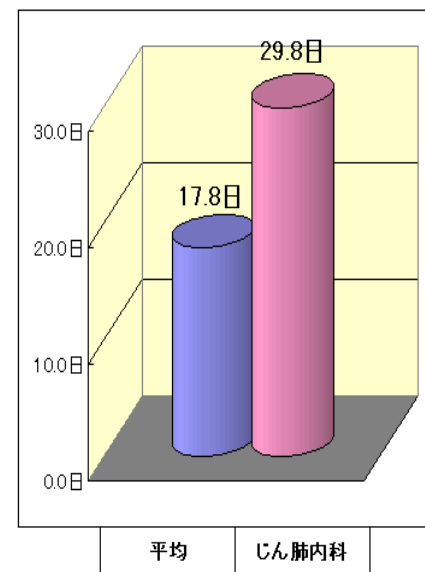
じん肺医療と病院経営

1人当たりの収入単価が低く、収入面で不採算

入院単価(1人当たり)の比較(平成22年度実績)



平均在院日数の比較
(1人当たり)(平成22年度実績)



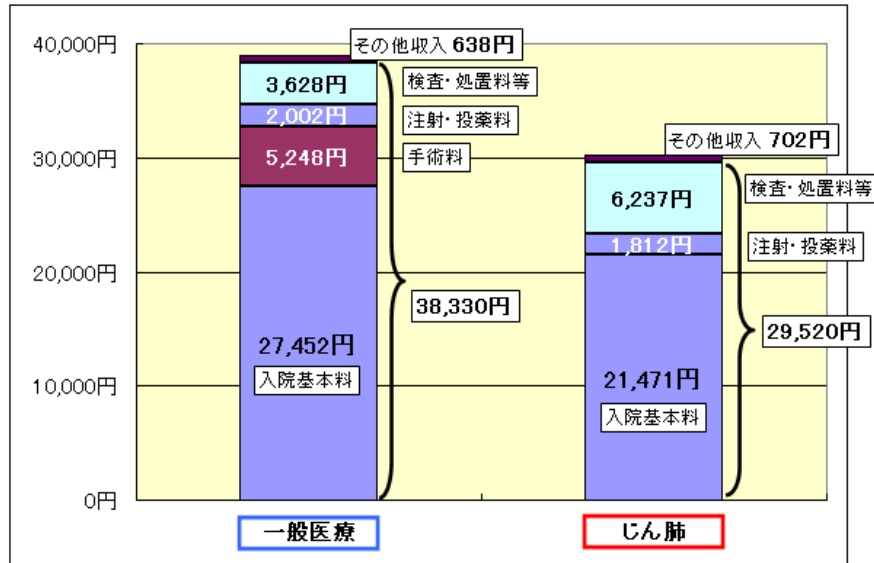
【じん肺患者の特性】

- ・対症療法が多く、手術はまれで手術料や注射投薬が少ない。
- ・有効的治療法がなく、症状が改善するまで入院が必要であるため、一般医療と比較して在院日数が長い。
- ・入院基本料は、入院期間に応じて低くなるような診療報酬体系となっているため、じん肺患者の入院料は、一般医療と比較して低くなる。

じん肺医療の収益と費用

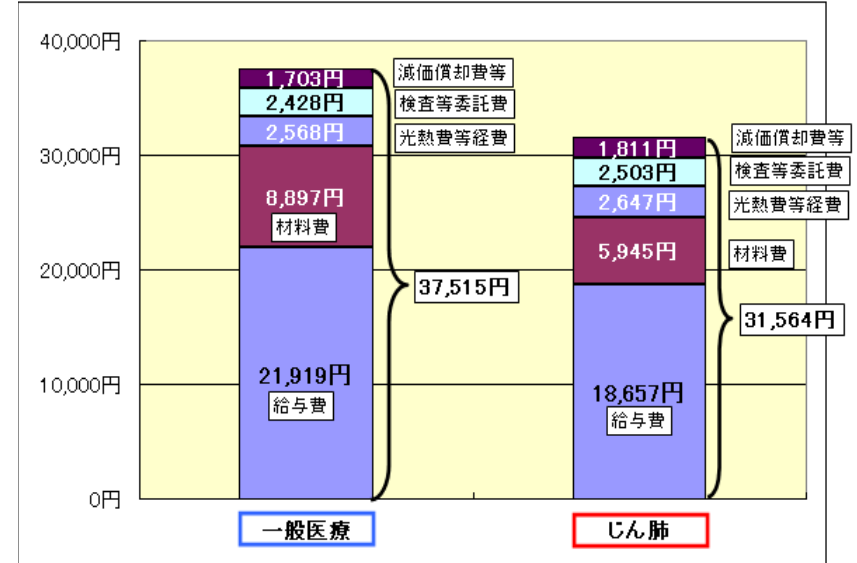
診療単価が低い ⇒ 必要な費用を補えず、採算性が悪い

収益(1人1日当たり)の比較(平成22年度実績)



※その他収入: 室料差額収入+その他医業収益(証明文書料等) - 保険等の査定減

費用(1人1日当たり)の比較(平成22年度実績)



1人1日当たり損益の比較(収益－費用): 一般医療+1,453円 じん肺: ▲1,342円

- 収益: 対症療法が多く、入院基本料も低い(在院日数が長い)ため、診療単価が低い。
- 費用: 診療行為や必要労力が少ないため、給与費(人件費)、材料費などの費用が低い。
- 損益: 必要な費用を収益で補うことができず、採算性は一般医療より大幅に悪い。

労働者健康福祉機構におけるせき髄損傷患者数(平成22年度)

施設名	H22'入院 延べ患者数①		うち労災患者数 ②		H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③	うち労災患者数 ④	脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
道央せき	46,699	4,503	15,025	3,804	32.17%	84.48%		
道央	94,817	13,196	462	462	0.49%	3.50%		
釧路	136,202	4,777	920	485	0.68%	10.15%		
青森	110,982	4,324	3,127	2,141	2.82%	49.51%		
東北	158,209	4,137	3,818	2,235	2.41%	54.02%		
秋田	61,302	863	708	92	1.15%	10.66%		
福島	112,388	3,989	3,142	2,589	2.80%	64.90%		
鹿島	85,810	4,034	51	20	0.06%	0.50%		
千葉	130,791	2,961	2,285	478	1.75%	16.14%		
東京	124,834	3,287	20	20	0.02%	0.61%		
関東	190,181	2,852	268	1	0.14%	0.04%		
横浜	208,651	3,134	221	3	0.11%	0.10%		
燕	82,066	4,027	608	414	0.74%	10.28%		
新潟	102,983	3,242	1,241	146	1.21%	4.50%		
富山	85,485	4,570	2,012	1,987	2.35%	43.48%		
浜松	91,451	1,831	705	0	0.77%	0.00%		
中部	171,414	4,702	6,451	2,632	3.76%	55.98%		
旭	76,278	2,644	1,315	0	1.72%	0.00%		
大阪	217,861	2,765	1,501	701	0.69%	25.35%		
関西	186,887	1,970	284	0	0.15%	0.00%		
神戸	107,723	1,424	172	0	0.16%	0.00%		
和歌山	101,548	998	0	0	0.00%	0.00%		

施設名	H22'入院 延べ患者数①		うち労災患者数 ②		H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③	うち労災患者数 ④	脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
山陰	116,455	1,728	715	216	0.61%	12.50%		
岡山	113,981	7,416	0	0	0.00%	0.00%		
中国	133,044	3,274	520	164	0.39%	5.01%		
山口	101,221	2,735	509	357	0.50%	13.05%		
香川	132,508	2,865	188	112	0.14%	3.91%		
愛媛	65,329	2,929	8	8	0.01%	0.27%		
九州	169,536	5,058	3,029	788	1.79%	15.58%		
門司セン	68,806	1,272	59	0	0.09%	0.00%		
長崎	107,892	4,813	1,510	331	1.40%	6.88%		
熊本	135,026	2,503	476	181	0.35%	7.23%		
病院合計	3,828,360	114,823	51,350	20,367	1.34%	17.74%		
医療リハ	45,039	6,161	20,140	4,450	44.72%	72.23%		
せき損	52,477	4,173	21,311	4,103	40.61%	98.32%		
小計	97,516	10,334	41,451	8,553	42.51%	82.77%		
合計	3,925,876	125,157	92,801	28,920	2.36%	23.11%		

脊髄損傷の患者の労災のシェア ④/③ (医療リハ、せき損除く 32病院計)	39.66%
脊髄損傷の患者の労災のシェア ④/③ (医療リハ、せき損含む)	31.16%

労災病院におけるじん肺患者の受入状況

参考

平成21年度 労災病院におけるじん肺新規労災患者受入状況
(単位:人)

施設名	新規労災患者数*1			[参 考]	
	入院	外来	合計	都道府県名	新規支給決定者数(人)*2
道央せき	1	0	1	北海道	120
道央	25	19	44		
釧路	1	1	2		
青森	1	1	2		
東北	0	0	0	青森	3
秋田	0	3	3	岩手	1
				宮城	14
福島	0	1	1	秋田	2
鹿島	0	0	0	山形	11
				福島	19
				茨城	8
				栃木	8
				群馬	11
				埼玉	28
千葉	0	7	7	千葉	2
東京	2	0	2	東京	64
関東	0	2	2	神奈川	28
横浜	0	1	1		
燕	0	0	0	新潟	21
新潟	0	0	0		
富山	1	3	4		
				富山	4
				石川	1
				福井	4
				山梨	4
				長野	13
				岐阜	31
浜松	0	1	1	静岡	15
中部	1	6	7	愛知	50
旭	0	1	1		
				三重	9
				滋賀	3
				京都	5

施設名	新規労災患者数*1			[参 考]	
	入院	外来	合計	都道府県名	新規支給決定者数(人)*2
大阪	0	0	0	大阪	38
関西	1	0	1	兵庫	23
神戸	0	5	5		
				奈良	5
和歌山	1	2	3	和歌山	6
山陰	0	0	0	鳥取	2
				島根	6
岡山	1	10	11	岡山	50
医療ハ				広島	16
中国	0	0	0		
山口	0	1	1	山口	10
				徳島	8
香川	0	2	2	香川	6
愛媛	3	1	4	愛媛	17
				高知	8
九州	0	2	2	福岡	38
門司	0	0	0		
せき損					
長崎	2	5	7	佐賀	8
熊本	0	2	2	長崎	45
				熊本	13
				大分	16
				宮崎	8
				鹿児島	7
				沖縄	3
病院計	40	76	116	合計	812
【労災病院が設置されていない県を除いた比較】					
病院計	40	76	116	合計	614

*1 新規労災患者数には、他院からの転医患者を含むため(参考)の新規支給決定者数を超える場合がある。

*2 都道府県別新規支給決定者数は、平成22年12月「業務上疾病の労災補償状況調査結果」(厚生労働省労働基準局労災補償部補償課)より

国立病院機構における脊髄損傷患者数(平成22年度)

施設名	H22'入院 延べ患者数①	うち労災患者数 ②	H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③		脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
			脊髄損傷患者数 ③	うち労災患者数 ④		
北がん	150,550	628	83	83	0.06%	13.22%
北医療	147,260	795	16	16	0.01%	2.01%
函館	70,750	96	0	0	0.00%	0.00%
旭川医療	85,054	173	50	0	0.06%	0.00%
帯広	107,140	0	0	0	0.00%	-
八雲	83,878	0	169	0	0.20%	-
弘前	104,432	592	261	0	0.25%	0.00%
八戸	50,304	177	0	0	0.00%	0.00%
青森	98,273	0	365	0	0.37%	-
盛岡	50,450	182	0	0	0.00%	0.00%
花巻	65,897	0	0	0	0.00%	-
岩手	76,869	0	0	0	0.00%	-
釜石	62,675	0	46	0	0.07%	-
仙台医療	210,884	2,218	1,953	231	0.93%	10.41%
西多賀	152,755	766	37	0	0.02%	0.00%
宮城	111,875	85	881	38	0.79%	44.71%
あきた	110,604	0	186	0	0.17%	-
山形	94,141	567	664	527	0.71%	92.95%
米沢	64,114	244	730	0	1.14%	0.00%
福島	68,553	20	0	0	0.00%	0.00%
いわき	51,885	0	155	0	0.30%	-
水戸医療	153,409	84	169	2	0.11%	2.38%

施設名	H22'入院 延べ患者数①	うち労災患者数 ②	H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③		脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
			脊髄損傷患者数 ③	うち労災患者数 ④		
霞ヶ浦医療	47,906	0	0	0	0.00%	-
茨城東	103,166	406	0	0	0.00%	0.00%
栃木	105,778	51	1	0	0.00%	0.00%
宇都宮	114,406	966	0	0	0.00%	0.00%
高崎総合	136,615	1,081	91	0	0.07%	0.00%
沼田	46,659	2	0	0	0.00%	0.00%
西群馬	110,630	277	129	0	0.12%	0.00%
西埼玉	85,489	505	0	0	0.00%	0.00%
埼玉	113,680	694	0	0	0.00%	0.00%
東埼玉	144,211	135	112	0	0.08%	0.00%
千葉医療	130,574	415	15	0	0.01%	0.00%
千葉東	123,046	882	0	0	0.00%	0.00%
下総	108,496	0	0	0	0.00%	-
下志津	128,128	154	0	0	0.00%	0.00%
東京医療	249,905	1,956	917	74	0.37%	3.78%
災害医療	151,104	28,719	6	2	0.00%	0.01%
東京	162,697	590	0	0	0.00%	0.00%
村山医療	86,119	2,960	25,564	2,289	29.68%	77.33%
横浜医療	157,063	126	11	0	0.01%	0.00%
久里浜	93,455	2	0	0	0.00%	0.00%
箱根	59,238	149	2,213	0	3.74%	0.00%
相模原	129,937	441	189	0	0.15%	0.00%

国立病院機構における脊髄損傷患者数(平成22年度)

施設名	H22'入院 延べ患者数①	うち労災患者数 ②	H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③		脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
			脊髄損傷	うち労災患者数 ④		
神奈川	99,255	291	0	0	0.00%	0.00%
西新潟	133,767	99	19	7	0.01%	7.07%
新潟	110,863	1	0	0	0.00%	0.00%
さいがた	94,729	199	0	0	0.00%	0.00%
甲府	80,439	419	0	0	0.00%	0.00%
東長野	70,925	15	0	0	0.00%	0.00%
まつもと医療	143,515	1,004	0	0	0.00%	0.00%
信州上田医療	86,595	532	12	0	0.01%	0.00%
小諸	102,362	0	0	0	0.00%	-
富山	106,917	852	391	0	0.37%	0.00%
北陸	81,405	0	0	0	0.00%	-
金沢医療	197,715	854	86	8	0.04%	0.94%
医王	104,031	0	0	0	0.00%	-
七尾	73,767	0	0	0	0.00%	-
石川	69,760	612	904	35	1.30%	5.72%
長良	140,180	950	0	0	0.00%	0.00%
静岡てん	128,201	0	0	0	0.00%	-
静岡富士	35,683	192	0	0	0.00%	0.00%
天竜	101,881	438	0	0	0.00%	0.00%
静岡医療	104,942	943	0	0	0.00%	0.00%
名古屋医療	230,955	2,116	0	0	0.00%	0.00%
東名古屋	138,914	362	0	0	0.00%	0.00%

施設名	H22'入院 延べ患者数①	うち労災患者数 ②	H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③		脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
			脊髄損傷	うち労災患者数 ④		
東尾張	73,739	0	0	0	0.00%	-
豊橋医療	128,548	1,513	176	0	0.14%	0.00%
三重	79,187	423	1,676	245	2.12%	57.92%
鈴鹿	97,228	0	0	0	0.00%	-
三重中央	139,120	1,296	339	105	0.24%	8.10%
榑原	70,321	0	0	0	0.00%	-
福井	100,948	0	0	0	0.00%	-
あわら	58,503	0	0	0	0.00%	-
滋賀	34,620	73	0	0	0.00%	0.00%
紫香楽	59,098	449	0	0	0.00%	0.00%
京都医療	194,223	2,197	470	107	0.24%	4.87%
宇多野	118,729	777	0	0	0.00%	0.00%
舞鶴医療	111,794	295	0	0	0.00%	0.00%
南京都	104,151	196	13	0	0.01%	0.00%
大阪医療	210,865	1,490	81	20	0.04%	1.34%
近畿中央	116,118	2,913	0	0	0.00%	0.00%
刀根山	169,896	386	0	0	0.00%	0.00%
大阪南	140,158	184	0	0	0.00%	0.00%
神戸医療	90,708	186	60	0	0.07%	0.00%
姫路医療	135,037	84	428	1	0.32%	1.19%
青野原	65,393	0	0	0	0.00%	-
兵庫中央	152,774	255	0	0	0.00%	0.00%

国立病院機構における脊髄損傷患者数(平成22年度)

施設名	H22'入院 延べ患者数 ①		うち労災患者数 ②		H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③	うち労災患者数 ④	脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
奈良	95,005		879		459	0	0.48%	0.00%
やまと精神	81,447		0		0	0	0.00%	-
南和歌山	105,263		2,584		979	23	0.93%	0.89%
和歌山	100,723		32		0	0	0.00%	0.00%
鳥取医療	155,912		90		0	0	0.00%	0.00%
米子医療	76,501		537		0	0	0.00%	0.00%
松江	106,442		606		0	0	0.00%	0.00%
浜田医療	123,875		1,199		105	0	0.08%	0.00%
岡山医療	186,680		1,438		212	0	0.11%	0.00%
南岡山	126,447		725		0	0	0.00%	0.00%
呉医療	223,019		2,616		168	52	0.08%	1.99%
福山医療	112,362		1,216		65	0	0.06%	0.00%
広島西	149,283		1,557		1,298	4	0.87%	0.26%
東広島	119,953		123		6	0	0.01%	0.00%
賀茂	135,535		0		0	0	0.00%	-
関門医療	122,974		1,747		0	0	0.00%	0.00%
山口宇部	125,836		2,466		254	0	0.20%	0.00%
岩国医療	162,004		1,897		646	0	0.40%	0.00%
柳井	95,470		365		1,146	365	1.20%	100.00%
東徳島	87,986		4		0	0	0.00%	0.00%
徳島	94,893		0		1,460	0	1.54%	-
高松	60,142		225		768	0	1.28%	0.00%

施設名	H22'入院 延べ患者数 ①		うち労災患者数 ②		H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③	うち労災患者数 ④	脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
普通寺	74,272		1,627		59	0	0.08%	0.00%
香川小児	129,896		0		0	0	0.00%	-
四国がん	119,479		17		0	0	0.00%	0.00%
愛媛	125,334		27		0	0	0.00%	0.00%
高知	142,346		925		3	0	0.00%	0.00%
小倉医療	133,048		197		0	0	0.00%	0.00%
九州がん	128,796		337		0	0	0.00%	0.00%
九州医療	230,531		784		721	12	0.31%	1.53%
福岡	108,791		656		0	0	0.00%	0.00%
大牟田	135,316		1,631		0	0	0.00%	0.00%
福岡東	155,180		1,205		76	0	0.05%	0.00%
佐賀	91,608		489		0	0	0.00%	0.00%
肥前	182,396		91		0	0	0.00%	0.00%
東佐賀	102,353		615		23	0	0.02%	0.00%
嬉野医療	138,552		1,601		163	17	0.12%	1.06%
長崎	84,152		1,006		1,163	248	1.38%	24.65%
長崎医療	211,703		1,871		83	0	0.04%	0.00%
長崎川棚	92,117		868		477	0	0.52%	0.00%
熊本	185,490		793		2,854	126	1.54%	15.89%
熊本南	53,675		529		0	0	0.00%	0.00%
菊池	84,244		0		0	0	0.00%	-
再春荘	144,420		714		0	0	0.00%	0.00%

国立病院機構における脊髄損傷患者数(平成22年度)

施設名						
	H22'入院 延べ患者数①	うち労災患者数 ②	H22'入院 延べ患者数 (脊髄損傷)③	うち労災患者数 ④	脊髄損傷シェア ③/①	うち労災シェア ④/②
大分	91,959	358	81	0	0.09%	0.00%
別府	152,556	1,784	158	0	0.10%	0.00%
西別府	126,403	812	5	0	0.00%	0.00%
宮崎東	69,680	0	0	0	0.00%	-
都城	87,985	27	0	0	0.00%	0.00%
宮崎	62,001	986	0	0	0.00%	0.00%
鹿児島	117,649	0	0	0	0.00%	-
指宿	42,784	10	10	10	0.02%	100.00%
南九州	140,247	18	0	0	0.00%	0.00%
沖縄	97,854	348	0	0	0.00%	0.00%
琉球	129,449	0	0	0	0.00%	-
合計	16,268,031	110,366	53,110	4,647	0.33%	4.21%

脊髄損傷の患者の労災のシェア ④/③	8.75%
--------------------	-------

〈厚生労働省独立行政法人・公益法人等整理合理化委員会関係〉

- ④ 「厚生労働省独立行政法人・公益法人等整理合理化委員会」
報告書に記載されている「8つの中核的な病院」……………17

「厚生労働省独立行政法人・公益法人整理合理化委員会」 報告書に記載されている「8つの中核的な病院」

	国立病院機構	政策医療分野
1	近畿中央胸部疾患センター	呼吸器疾患（結核を含む）
2	相模原病院	免疫異常
3	千葉東病院	腎疾患
4	京都医療センター	内分泌・代謝性疾患
5	東京医療センター	感覚器疾患
6	村山医療センター	骨・運動器疾患
7	名古屋医療センター	血液・造血器疾患
8	長崎医療センター	肝疾患